

美浜発電所3号機における
IAEAのSALTOチームの招へいについて

2022年5月17日
関西電力株式会社

昨日、国際原子力機関（IAEA^{※1}）の長期運転を支援するためのSALTO^{※2}チームを、美浜発電所3号機に招へいすることが決定しました。

当社は、美浜発電所3号機の安全な長期運転に対して客観的に国際的な評価を受けるべく、2022年3月24日に、経済産業省・資源エネルギー庁を通じて同チームの招へいを要請しており、このたび受諾の連絡をいただきました。

同チームによる調査は2024年度末までに実施し、その調査結果を踏まえたフォローアップ調査を2026年度に予定しています。今後、IAEAと具体的な日程を調整していきます。

当社は、原子力発電の安全・安定運転の取組みに、引き続き万全を期してまいります。

以上

※1：IAEA（International Atomic Energy Agencyの略）

1957年に国連加盟国により、世界的な“平和目的の原子力”組織として設立された。当機関の役割は、加盟国および世界各国が協力して、核技術の安全、保障および平和利用の促進を図ることである。

※2：SALTO（Safety Aspects of Long Term Operationの略）

IAEAが行う安全な長期運転のための支援プログラムであり、長期運転に対して、各発電所の経年劣化マネジメント等の活動がIAEAの最新の安全基準を満足しているかどうか評価し、事業者にも更なる改善に向けた推奨事項、提案事項を提供することで、安全な長期運転に役立てることを目的としている。